



2018年8月27日

各位

会社名 アイシン精機株式会社  
代表者名 取締役社長 伊勢 清貴  
(コード：7259、東・名証第1部)  
問合せ先 広報部長 待田 貞徳  
(TEL 0566-24-8232)

アイシン、デンソー、電動化の普及に向けた  
駆動モジュール開発・販売の合弁会社設立検討に合意

アイシン精機株式会社(以下、アイシン、本社:愛知県刈谷市、社長:伊勢 清貴)および、株式会社デンソー(以下、デンソー、本社:愛知県刈谷市、社長:有馬 浩二)は、本日、電動化のための駆動モジュールの開発および販売の合弁会社設立に向けた検討を進めることに、合意しました。出資比率はアイシン50%、デンソー50%です。

自動車業界では、「電動化」「自動運転」「コネクティッド」といった、100年に一度といわれる大変革時代の真っ只中にあります。電動化領域においては、地球温暖化、大気汚染、資源・エネルギー問題などさまざまな社会課題を解決し、持続可能な社会を実現するために、電動化の普及が求められています。

電動化の普及には、電動車両の駆動に欠かせない、トランスアクスル、モータージェネレーター、インバーターというキーコンポーネントが一つのパッケージになった、駆動モジュールの提供が求められます。性能、コスト、地域事情に合わせた、さまざまな種類の駆動モジュールを開発・販売するために、アイシンとデンソーの強みを結集した駆動モジュールの開発・販売の合弁会社の設立検討に合意しました。

合弁会社では、ハイブリッド(HV)、プラグインハイブリッド(PHV)、燃料電池車(FCV)、電気自動車(EV)など幅広い電動化ニーズに対応できる駆動モジュールのラインナップを揃え、お客様である自動車メーカーのエンジンに合わせた適合までを含めて対応、販売できる体制を構築する構想です。また、EV市場の急拡大が見込まれる中国をはじめ、世界各地域への幅広い普及を目指します。

今後、両社で合弁会社の詳細を検討し、2019年3月の設立を目指します。これまでハイブリッドシステムの開發生産において培ってきた両社の強みを掛け合わせ、持続可能な社会の実現に貢献していきます。なお、詳細につきましては、決定次第お知らせします。

以上